



＝元気・快適・ときめき 進化するまち笠岡＝

“元気・快適・ときめき”を創造しながら、豊かな地域資源を活かして時代の変化に柔軟に対応する“進化するまち笠岡”を実現したいと考えます。

笠岡づくりの基本理念

- ◎ 協働と共生による市民主役の笠岡づくり
- ◎ 満足感を実感・体感できる笠岡づくり
- ◎ 安心して暮らせる自立した笠岡づくり

笠岡づくり戦略の柱

将来ビジョンの実現に向け、4つの基本戦略と1つの計画推進戦略を笠岡づくり戦略の柱として設定します。

Four basic strategies

経営戦略

“稼ぐ”

市民・事業者を含めた市全体として“稼ぐ”ことのできる経済・経営環境の創出を進めていきます。

【戦略分野】

企業誘致の推進と雇用創出
農業振興
商工業振興
水産業振興
観光振興
干拓地農業の活性化

活性化戦略

“賑わう”

暮らす市民の営みや行き交うひとで“賑わう”まちづくりを進めていきます。

【戦略分野】

魅力的で快適に暮らせる都市形成
定住・住宅対策
道路ネットワーク及び港湾・漁港の整備
利用しやすい公共交通システムの構築
離島振興
市民参画・協働の推進
多様な交流の促進
広域連携の推進

未来戦略

“輝く”

笠岡市の現在と未来をつなぐことのできる“輝く”人づくり、笠岡づくりを進めていきます。

【戦略分野】

子ども・子育て環境の整備
学校教育の充実
生涯学習の推進
スポーツの振興
歴史の継承・文化の振興・カブトガニの保護と活用
人権・男女共同参画・平和

安定戦略

“安らぐ”

市民誰もが“安らぐ”ことのできる笠岡づくりを進めていきます。

【戦略分野】

地域福祉の推進	健康づくり
医療・救急体制の整備	
障がい者・障がい児福祉の充実	
高齢者福祉・介護の充実	社会保障
身近な上水道	健全な下水道運営
消防体制の整備	地域防災の推進
防犯・交通安全の環境づくり	
廃棄物・環境保全	

●計画推進戦略

情報・プロモーションの推進

健全な財政運営

財源の確保

計画管理

4つの基本戦略に基づく笠岡づくりを着実に進めていくため、その基礎体力としての行財政の健全化や財源の確保を進めるとともに、笠岡づくりに関する市民向けの情報発信だけでなく、笠岡市の魅力を広く市外にも発信していくシティ・プロモーションにも取り組みます。また、本計画による笠岡づくりを俯瞰的に捉える進捗・計画管理を通じて、本市の笠岡づくりを総合的かつ計画的に推進していきます。

総合計画とは

総合計画は、20年後、30年後の人口規模、経済規模等といった長期的視点で将来を見据えながら、笠岡市らしい地域社会を構築し、持続的に発展するための政策を示す計画です。

計画の期間

本計画の期間は、基本構想を8年間、基本計画を4年間、実施計画を3年間とします。

計画の構成

基本構想

総合計画の核として、笠岡市が目指す将来ビジョンと、その実現に向けた笠岡づくりの基本理念を明らかにするとともに、これからの笠岡づくり戦略の大綱を示すものです。

基本計画

将来ビジョンの実現に向けて、戦略の大綱を踏まえた各分野の取組の内容を示すものです。

実施計画

基本計画に示す取組・事業を計画的かつ効率的に実施するための短期的な計画で、毎年見直しを行います。

みんなで
作った計画です

総合計画の策定にあたっては、総合計画審議会を始め、笠岡クロニクル（ワークショップ）や市民意識調査、パブリックコメント等、市民の皆様に様々な形で参加・協力いただきました。総合計画審議会では、市民が中心となってこれからの笠岡市について何度も真剣な話し合いを重ねていただきました。また笠岡クロニクルには、これからのまちづくりを担う世代である市内の高校生や若者会議の皆さんにもご参加いただきました。まさにみんなで力を合わせて作った計画になりました。